



近つ飛鳥

令和7（2025）年

6月27日

学校だより 7月号

家庭数

自信を成長に…

校長 山田 智一

6月は、5年生の臨海学校に始まり、1,2年生、3,4年生の万博遠足と校外学習が続きました。今回の校外学習では子どもたちの成長を感じる場面がたくさんありました。

1,2年生は、万博会場で多くの人が行き交う中、引率の教師に遅れることなくしっかりとついていき、約5kmを歩ききりました。

3,4年生は、4年生がリーダーとなり、みんなでルールを守って班行動をやりきりました。教師の指示がなくても万博のスタッフの方に元気よくあいさつしたり、バスの運転手さんにみんなで声を揃えてお礼を言ったりしている姿がありました。

5年生は、「絆を深め、高学年らしく」を目標に、当日まで班のみんなで納得できるよう話し合い、協力し、当日は雨で計画の変更があったにも関わらず、臨機応変に対応し、計画した活動をすべて楽しむことができました。

校外学習で子どもたちが行動した「あいさつ、お礼をきちんと伝える」「時間の見通しをもち、守る」「ルールを理解して、人と協力する」「大切なことをもらさず聞く、わからないことは質問する」などは、大人になっても必要な力で、学校でも常日頃から子どもたちに求めていることです。しかしそこは成長途中の子どもたちです。甘えてしまって緊張感を保てずうまくいかない場合もあります。励ましたり、立ち止まって考えたりしながら保護者や地域のみなさまと子どもたちを見守り、成長の喜びを分かち合えればと思います。

登校のこと、子どもと話してみませんか？

朝、水泳の用意をもってウキウキしながら登校してくる子どもたち、元気のいいあいさつが飛んできて、エネルギーをもらった気になります。

地域の見守り隊の方に見守っていただきながら、子どもたちが安心して友達と話しながら歩いてくる様子をよく見ます。安心してなか中には3人、4人と道路を横に広がって登校してくる子どももいます。普段交通量は少ないですが、急にスピードの速い車が通ることもあります。ご家庭でも安全に気を付けて登校するよう話題にしていだければと思います。

また、暑くなってきた疲れの様子で登校してくる子どももいます。十分な睡眠とともに、登下校時の帽子の着用、十分な量の水分を持たせるなど対策をお願いします。

不登校になったときは子どもの気持ちに寄り添い、前向きに支えてあげてください。一緒に趣味を楽しんだり家事や運動をしたりすることも良いですね。また不登校を家庭だけで解決しようとせず学校や第三者にサポートを求めることも大切です。 SSW 筒井 泉



・河内町不登校の会「ひまわり」

〇7月26日(土)13~15:00

町立中央公民館やまなみホール3階 会議室

(主催：河内町不登校児の保護者の会)

・大阪登校拒否を克服する会

〇7月19日(土)13~17:00

エルおおさか6階

全体会：「進路」 特別講座：「中学生の進路」

(主催：NPO法人 教育相談おおさか)